



アルビレックス・レーシング・チーム

PRESS RELEASE

2013/5/12

スーパーFJ ツインリンクもてぎシリーズ 第 3 戦

CAR No.34



深村 匠

アルビ GIA ミスト KK-SED

CAR No.36



湊 雅之

アルビ RT 玉三郎 Dream.

CAR No.37



太田 達也

メイクウィナーアルビ玉三郎 ED

5月12日(日) 予選・決勝

1 LAP=4.801km

出走：15台

天候：晴 コース：ドライ

気温：25℃ 湿度：24% 路温：38℃

予選結果：深村選手 13位

湊選手 7位

太田選手 6位

決勝結果：深村選手 15位

湊選手 4位入賞

太田選手 5位入賞

湊選手・太田選手がダブル入賞を達成！

■5月12日(日) 予選

10時15分予選開始。湊選手、太田選手、深村選手の順にコースイン。湊選手と太田選手は2台連なるように走り、湊選手は5周目にベストをマーク。しかしその後はタイムを更新することはできず7番手。今回のレースウィークが37号車・メイクウィナー号初乗車となる太田選手は8周目にベストをマークし、6番グリッドを獲得した。

深村選手も徐々にタイムを上げていくと、8周目にベストラップを記録し13番グリッドを獲得した。

■5月12日(日) 決勝

15時15分決勝スタート。各車無難にスタートを決めると、オープニングラップで7番手スタートの湊選手が太田選手を抜き6番手に浮上。5番手車両との差をじわじわと詰めていく。

3周目には5番手を射程圏内に捉えると、ヘアピンでパスに成功。しかし、その後すぐに抜き返され、接戦でのバトルとなる。しかし最終コーナー立ち上がりで後ろについた湊選手はスリップストリームを有効に使い、1コーナーでインを差しポジション奪取に成功。その後は4番手との差を少しずつ詰め、7周目にはプレッシャーをかけ始めていく。

すると9周目、前車がスピンを喫し、湊選手が4番手に浮上。湊選手はそのままチェッ

カーを受け、2戦連続入賞を果たした。

1周目に湊選手にかわされた太田選手は、しばらくは7番手を走行。6周目に前車との距離をつめていくと見事オーバーテイクに成功する。直後は抜かれた車両も食らい着いていたものの、徐々に差を広げていき、今度は5番手との差を縮めていく。

9周目、見事5番手をパスした太田選手だが、差を広げることができずに10周目のファイナルラップに突入。何とか最後まで順位を守った太田選手が0.3秒差で5位入賞を果たした。

深村選手は3周目に1つポジションを上げると、4周目に前車のミスでさらに1つアップ。11番手に浮上すると、10番手とバトルとなる。3周ほどピッタリと背後にはり付き、チャンスを伺う。そして8周目、ホームストレートでスリップストリームを活用し1コーナー進入でインからオーバーテイク。10番手車両の前に出る。その際、深村選手の左リヤタイヤと、パスした車両の右フロントタイヤが接触したが、ポジションをキープしたまま見事10番手フィニッシュ。

しかし、この接触がペナルティの対象と判断され、深村選手はレース結果から1周減算となり、15位が正式結果となった。

○深村選手コメント

レースではひとつひとつポジションを上げることができて、他車といいバトルができたのでよかったです。ペナルティは不本意な結果となってしまいましたが、責めた結果なので腐ることなく次のレースに活かしたいです。

○湊選手コメント

先週の東北シリーズ優勝の勢いで表彰台を獲得したかったので、4位は悔しいです。ただ、もてぎシリーズ2戦連続入賞を達成できたのは素直にうれしいです。次のモテギは表彰台を獲得できるよう頑張ります。

○太田選手コメント

今回のレースウィークで初めてメイクウィナー号に乗り、短い走行時間ながら入賞を達成できたのはうれしいです。たくさんの車両を操ることで自分の引き出しを増やしていきたいです。次の富士では2戦連続優勝目指していきます。

○中村監督コメント

今回は、金曜日から1日1本という少ないフリー走行でまとめなくてはならないという状況でした。茂木シリーズレギュラードライバーの湊選手、深村選手に関して、湊選手は前回の東北シリーズ菅生戦優勝から走行スタイルを変更し、いい流れで進み、土曜のウエ

ットでもトップグループと同タイムを出しながら順調にこなしていきました。

深村選手は前回課題のシフト操作を改善し、スムーズに走行をしました。

茂木シリーズはスポット参戦となる太田選手は数少ない走行と、今回初めての 37 号車・
メークウィナー号の感触を掴む事に専念しました。

予選では湊選手、太田選手共に 1 秒足らず、湊選手に関してはニュータイヤの使い方が
ポイントとなり 7 番手となり、直後を走行していた太田選手が 6 番手となりました。深村
選手は前回の操作ができず 14 番手となりました。

決勝では湊選手の前で前車がスピンしましたが冷静に対処し、精神的に成長したと思
います。

太田選手も慣れない車を操りスキルの高さを見せてくれました。

深村選手は、プッシュした結果ペナルティを取られ大変残念でした。しかし、湊選手、
太田選手と入賞し、チームの流れの良い状況はまだしっかりとある事を確認しました。次
回も最善の努力をします。今後とも、応援宜しくお願いいたします。









Beyond **P PLUS**  Nankai Plan Co.,Ltd. **鈴木会計**
埼玉・川口 <http://www.tkcnf.com/eds>



Moty's  **新潟日報**

- ・ Zip Auto ・ KAISHIN AUTO ・ 榎本自動車整備工場 ・ 山田モーター
- ・ 東栄ボディー ・ 新潟オートシステム ・ Car Factory 雅美 ・ 堀モータース
- ・ みがき屋エンマ ・ Power Station ・ カイツ自動車 ・ トップオート ・ エムズ